



発行者 香川自治会広報委員会
印刷所 ㈱スエカネ印刷

第二町内会長の
畑山雅敏氏が急逝

第二町内会長の畑山雅敏氏が、六月三日、急逝されました。突然の悲報に驚き、有能な方を失ない残念に思いました。心から哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈りします。後任は松永昭氏。元気なお姿が、今なお鮮明に残っています。



畑山雅敏氏

謹んで亡き畑山雅敏殿の霊前に額づき、お別れの言葉を申し上げます。今思えば先月九日の組長総会でお会いしたのが最後の出逢いになりました。あの時の明るく

主張

先日、日曜日の原宿に降り立って驚きました。カッ

プル／＼で聞きしに勝る若者の町でした。これから又猛暑の中、海に山に若者達があふれんばかりの若さを振りまくことでしょう。

しかし、青少年相談の電話の前に坐る私の所には、それとは程遠い孤独な若者の声が聞こえてきます。何の目的もなくたった一人家に閉じ籠り、誰とも話さない若者も少なくないのです。

小さい時は母親の過保護過干渉のもとに、親に反抗することもなく素直に言いなりに従ってきて、そのまま自立できず無力症の若

た後、今年三月退職され、第二の人生の一步を踏みだされたばかりだそうす。また、その力を見込まれ、四月からは、社会福祉協議会に相談役として勤務されていらっしやいました。誠に惜しい限りです。悔やまれてなりません。

昭和41年4月香川に転居されてからは、常に地域のことを念頭におき、自治会の評議員議長を一期、町内会長を二期四年を務めている最中のことです。

あなたは、生来明朗活達で、責任感が強く、実行の人でした。常

一人暮らしの方とのつどい

六月七日、香川地区社協の行事の一つとして、一人暮らしの老人の方を香川自治会館へお招きし、昼食を共にしながら、映画鑑賞をしました。

当日は十二名の方が参加されました。昔懐かしい往年の名画、川崎弘子、佐分利信が主演の「人妻だ」という気持ちを持れば決してそれることはありません。

戦中派の思い出として、行列してやと買った一貫目の水をぶっかきにして隣り近所分け合ったり、親子みんで縄とびをしたり、助け合い楽しく協力し合う連帯がありました。近所がみんな家族でした。親でなくても遠慮なく叱り叱られ、またほめられました。時代が違おうの一言で済まされることではないと思います。

人と本音の話ができない人が増えていて、又本気で聴いてくれる人がいないのも今の世の中です。明日ある青少年のため、共に生きましよう。(K)

に自治会行事の先頭に立ち、牽引者の役を果していただきました。すばらしい指導者であり、自治会にとってかけがえのない人材でした。そのあなたを失い、会員一同悲しみにくれていきます。ご霊前に深く頭を垂れ、感謝の念を表します。

町内会長畑山雅敏殿の意志を継いで、会員一同協力して自治会の発展に努力することを霊前にお誓い申しあげ、お別れのご挨拶といたします。

平成五年六月八日
香川自治会会長 古谷金政

椿

五十年前の映画で、思いのほか奇麗な画像で、出演の俳優も、飯田蝶子、笠智衆、おぼれに、若かりし頃を想い出され、とても懐かしそうに喜んでおられました。お茶を飲みながらいろいろおしゃべりの中で、「また良い映画を見たいね」との要望が出されました。石川総務さんの「次回は八月二日に開催の予定です」とのお話に、みなさんは「又

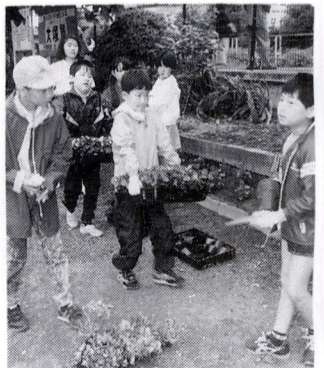
来ます。今から楽しみに待っています」とたいへん喜んで帰宅されました。時には皆さん一堂に会れあい育てて行くことが大切ではないかと実感いたしました。次回はい合わせ、もっと多勢の方がお出

かけ下さるようお待ちしております。(神保記)



映画を鑑賞する人たち

花壇整備



駅前花壇整備に

参加して

環境整備委員長 中村五初男

九月六日、子供会と自治会合同の駅前清掃・花壇の整備を実施した。花壇を植える子供達の手つきも最初は、ぎこちなかったが、時間がたつと慣れて、自信がつかったか作業がはかどった。

楽しそうに、瞳を輝かせ花に水をやってる姿が、とても印象的であった。普段土に親しむ機会の少ない子供達にとって、この行事は、生きた体験の場でもあり、この体験で得た何かを、今後の学習や、日常生活に役立てて欲しい。

また、自治会役員も、古谷会長陣頭指揮で、除草作業と植木の剪定に汗を流した。駅前も「香川の顔」となり、一同ホッとした。

子供会と一体となった地道な取り組みで、子供と対話、ふれあいを深めたことは、有意義であった。ある乗客も足を止めて「帰ったら、この花を早速我が家の庭にも」との声。地域の緑化活動の推進に一人でも多く参加してくれたならと……最後に、子供会の皆さんが丹精こめて植えた花を折ったり、持っていったり、駅前に缶・ゴミ等を投げ捨てないで欲しい。

「明るく住みよい美しい街づくり」は皆様が主役です!!
なお、環境美化運動に参加された子供会と指導員の方の感想は、

◆日曜日の朝早く香川駅に花を植えた。初めに細かい草や石を取り、次に固い土を移植してなごで柔かくした。そして赤のサルビアとピンクのペコニアを植えた。駅がきれいになってとてもよかったです。(4年梅田枝里)

◆駅に行つてから説明を聞き、雑草をぬいて穴をあけ、サルビアを植える周りの土を埋めた。全部植え終つてから水をまいた。疲れたけど結構面白かった。(6年川田)

◆私は初め掃除なんかやりたくないと思つていただけ、草をぬいて花を植えたら結構きれいになつた。おじさんが写真を撮つてくれた。私はやつてよかったと思つた。(5年川田洋子)

◆サルビアの花がともきれいだ。日曜日、香川駅に花植えに行つた。まず雑草をとって土を柔らかくし、次に真赤なサルビアを植えた。みんなが使う駅がきれいになつてよかった。(5年佐野麻由子)

◆私は駅前清掃というのでゴミを拾うのかと思ひ、やだなあと思つた。でも花壇の花植えだったのでとても楽しく面白かった。最後にパンとジュースをもらった時、来て得をしたと思つた。とても楽しかった。(4年蜷川かつら)

◆草花の植えという事で参加したが、自治会の方の手際よい準備と指導のおかげで大人と子供が一緒に楽しく活動できた。日頃無関心だった駅前が身近に感じられ、地域の方との交流ができたことで「子ども会も、香川の町作りの一員」と感じられる良い経験だったと思う。(原西子ども会指導員)

諏訪神社の祭礼に

大谷歌舞伎を奉納

〔絵本太功記〕

7月25日の諏訪神社祭典に県指定文化財大谷歌舞伎が奉納されます。

海老名市の方たちが上演、各地で興行して好評を博しているそうです。当日は『絵本太功記』十段目と、『菅原伝授手習鑑』の「寺子屋」の場が演じられます。

高座郡一帯は昔から歌舞伎の盛んな所で、香川も昔から厚木の役者呼んで、二晩続けてやったこともあったそうです。

昭和三十年代まで歌舞伎をやっていたので、久しぶりの余興で、お年よりやお祭りに来られた親戚の方たちも郷愁を覚えることでしょう。

内容がよく分るように、あらかじめ紹介しましょう。

織田信長と明智光秀、そして羽柴秀吉をモデルに、光秀の六月一日から十三日までを、一日一段を十三段にした構成。

中心は十段目「尼ヶ崎閑居」で俗に太十と呼ばれる名場面。尼ヶ崎の母皐月の閑居に、光秀の妻操が十次郎の妻となる初菊を伴ってやってくる「夕顔棚」と初陣の許しを乞う十次郎、僧形の久吉、久吉を追ってきた光秀が揃い、やがて皐月と十次郎が命を落とす「尼ヶ崎」の二つの場があります。

祝言をすませ出陣する十次郎への初菊の嘆き、光秀の出の見得、

刺された皐月の苦痛をこらえての意見、光秀をいさめる操のクドキなど、胸をうちます。

〔発端〕 武智光秀は、蘇鉄を安土城に移植した尾田春長をいさめるが、逆に怒りにふれる。

〔六日の段〕 光秀は、謀反をこころよしとしない母皐月を思い、死を決意するが、止められる。

〔七日の段〕 鱈重成は、足利の正統、慶覚を守護し、尾田方と戦うが、切腹したわが子孫市の首を差し出し、久吉に和を請う。

〔九日の段〕 光秀方の四王天は、久吉に近づくが、討たれる。

〔十日の段〕 皐月の隠れ家、十次郎は初菊と祝言をあげ、出陣する。旅僧となって宿を求めた久吉を、光秀は竹槍で突くが、皐月が身代りとなって死ぬ。十次郎も深手を負って帰り、初菊に手を取られながら死ぬ。久吉と光秀は、天王山で勝負しようと別れる。

菅原伝授手習鑑

菅原道真の事蹟を、近松門左衛門の「天神記」をもとに、伝説や民間信仰をとり入れて脚色。菅原丞（道真）が左大臣藤原時平のざんげんで筑紫（九州）へ流され、

のち雷神となって時平をとり殺し北野に天神として祭られるまでを描いたもの。「仮名手本忠臣蔵」

「義経千本桜」と共に浄瑠璃の三大傑作といわれ、歌舞伎化されて代表的な当り狂言になっている。

丞相の牛飼舎人をつとめた白太夫の子、松王丸、梅王丸、桜丸という三つ子の兄弟と、書道の弟子武部源蔵が中心になって活躍し、場面としては初段の「賀茂堤」、「筆法伝授」、二段目「道明寺」、三段目「車引」、「賀の祝」、四段目「天拝山」、「寺子屋」などが有名

ことに時平に仕えていた松王丸が、丞相の一子菅秀才の命を助けた

めに、わが子小太郎を身代りに立て、自分でその首実験をする寺子屋は、劇的構成もすぐれているうえに、演出も代々の名優によって洗練され、古典劇中有数の名作として上演回数も非常に多い。

寺子屋の場のあらすじ

小太郎が主君の身代りとして寺子屋に入る「寺入り」から、最後の「いろは書く子はあえなくも散りぬる命せひもなや」という「いろは送り」の愁嘆場まで、息もつかせぬ名作です。

寺子屋を営む武部源蔵は、時平に菅秀才の首を出せと命じられ、その朝、入門した子の首を代りに討って出す。検使の松王丸は、実の首と認めて帰った後、再び現れ、自分の子を身替りのため入門させたことを告げる。伴った御台を秀才に引きあわせる。松王丸の泣き笑いの場面が見せ場の一つです。

訃報



細山 雅敏様 61才 6月3日

第二町内会5組

亀井 孔様 65才 6月16日

第三町内会9-1組

三ツ井要一様 50才 6月19日

第一町内会31組

加賀美琴代様 70才 6月30日

第三町内会3組

内田 栄二様 66才 7月1日

第二町内会45組

金子すず江様 68才 7月2日

第二町内会31-3組

井澤千鶴子様 90才 7月3日

第三町内会10-1組

5月17日以降、7月5日までに右の方が逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りします。

香川自治会会員名簿の訂正

平成5年6月23日現在

先般平成4年度版の会員名簿が配布されましたが、昨年の8月1日現在の資料によるものでしたので、会員の異動もあり、記載もれや誤字などもありましたので、組長さんをお願いしまして、不備の点を調べていただきました。

諸般の事情により、発行が大巾に遅れましたことが、ミスの大きな原因ですが、広告を掲載して下さった方や、会員の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫びいたします。6月23日現在で、下記の通りとなりました。なお、役員の変更は前号でお知らせしましたので省略します。なお紙面の都合で続きを別刷りにしましたのでご了承下さい。

第一町内会

1組 花菜信一 (誤) 若菜信一 (正)

16組 清水林造 (誤) 清水勝美 (正)

1組	増村 秀郎	香川 249-18	54-8394	転入
"	中谷 和生	" 251	54-2815	"
2-2組	渡辺 義夫	" 266 ウイルヒルズ B-102	52-8313	"
"	今枝 健幸	" " " B-101	54-9356	"
3組	後藤 勇	" 281	52-0295	"
6-2組	本田 伸一	" 289 ファミール87	"	"
12-1組	岡田 茂	" 201-15	54-5963	"
17組	前園 昇	" 219-10	54-4123	"
"	叶 安男	" 219-11	51-1635	"
"	関山 安己	" 219-5	51-8047	"
21-6組	加藤 高敏	" 109-27	54-9477	"
21-7組	桑名 正美	" 52-1	"	"
"	長島 一夫	" 52-1 C202	51-7209	"
22組	河部 ユキ	" 62-5	51-6902	"
24-1組	松田 真一	" 83-6	54-5650	"
25組	橋本 好正	" 81	"	"
26-1組	瀬川 政吉	" 6-5	51-2051	記載もれ
26-3組	三浦 昌良	" 69-12	53-3580	"
30組	高橋 勲	" 251-3-4	54-2413	転入
31組	佐野 孝記	" 251-5-101	54-0485	"
32組	鶴見 恒次	" 251-5-504	"	"
33組	小林 武夫	" 251-5-105	"	"
34組	熊倉 幸博	" 251-6-202	54-9134	"
38組	及川 一夫	" 251-3-303	54-3975	"
40組	大池 龍也	" 251-7-107	54-3914	"
1組	福本 三朗	" 249-18	"	転出
2-3組	大熊 佐多生	" 281	"	"
4-1組	高松 博文	" 280	"	"
6-1組	広野 ツネコ	" 289	"	"
12-1組	宮川 喜代治	" 237-15	"	"
20組	外池 仁	" 96	"	"
24-1組	高木 博	" 83-6	"	"
25組	菊池 思行	" 81	"	"

(5頁につづく)

愛に込めてくれる花 「花の館」をお訪ねして

香川小の近くに一年中お花に囲まれた篠田秀行様のお宅があります。6月18日、広報委員が花を見に伺わせて頂きました。



玄関先のお花
カラーでなくて残念!

以来今日に至ったとか。

〔草花の育て方〕

まず母体の土・黒土・腐葉土・3牛ふん1位の割合で混ぜた土。肥料は三要素が同じ割合に入った物にし、朝夕与える水の量も花によって加減する。

昭和61年に小和田から香川に移り住み、第一の人生を終る頃、ご親戚から何回か桜草とパンジーを頂き育てたところ、立派に咲くようになり、自信と興味が持て、

した。育てて初めて花が咲いた時が最高の喜びとか、大切に育てておられる様子がよくわかりました。40種類の和洋花が80程のプランターや鉢に植えられています。並べ方や置き方は奥様のお仕事の手で、「名前を覚えるだけでも大変でばけ防止ですよ。」と冗談も言っておられました。

〔花を育てる心〕

すべて生きものだから人を育てるのと同じに慈しめば精一杯応えてくれるもの。やはり前向きに研究する心も大切である。

麝香の香りが地名に

きれいだっただけの用水路

昔話の二回目は、第二町内会、大山街道スリーエフの並びにお住いの、岡本銀一さんのお話です。一級賞状揮毫士の免許をお持ちの上、墨絵、水彩画、園芸などご趣味も多彩で、活躍しておられます。

岡本銀一さん 67才

大正14年8月31日生まれ

―香川の地名―

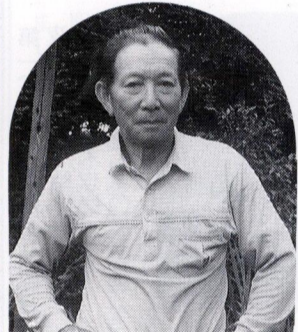
6月11日号のタウンニュースに「茅ヶ崎の土地のいわれ」という記事があった。伝説にはいろいろあるが、古老から聞いた話で香川という地名が付けられた別の例を挙げてみたい。

七面山浄心寺の近くに庵があり、そこに尼僧が住んでおられた。毎日麝香を焚いてお勤めをされ、積もり積もった灰を小出川の堤に捨てられた。その日に依って風向き

―子どもの頃の用水路―

6月になると、農家では田植えが始まり、水で相当苦労したようだった。ある時は日照りで田植えができず、田んぼに井戸を掘り、つるべで水を田に入れて植えた。

普通の年は篠山（今のスリーハンドゴルフ場）の山の下を源とした池の水が、玄珊寺の西側の用水路を通り、国来さんの北を南に下り



岡本銀一さん

近頃はまた清流が戻ったのか、小出川や千の川でも鯉など結構い

泳いだり、「かいぼり」といって、川の上と下を止めて水をバケツで掻き出して鮒や鰻、鯉などをとった。今では考えられない楽しい遊びだった。

三枚田（畑・田んぼ・畑・田んぼのようになっていた所で今のチサン団地）に流れていた。それは豊富できれいな水だった。

かね万石油の北側の所が格好の遊び場で、道芝を切って小川を塞ぎ止めて思いっきり遊んだ。

「素人ですから専門の知識には遠いけれど、知っていることは何でもお話しします。」と謙遜して言っただけです。

道行く人が足を止め、少しでも楽しんでくだされば、それも嬉しく励みになる。

物知りコーナー 土用の丑の日

美しいものを美しいと感じる心が薄れていく現代です。秋にはまたどんな花が庭を彩るのかしらと思いつつ、本当に心なごむ一日を過ごさせていただきました。

普通に土用といえば、夏の土用のこと、陽暦七月二十日頃に当たるが、実は土用は一年に四回ある。もともとは古代中国人の発想で、宇宙は木火土金水の五元素から成ると考えられていた。そして、立



が、吉田石磨という老人が、いくらか飯を食べてもやせているのを見て、「夏やせにはウナギがいい。うだから取って食べるといいよ。」とからかっている。

これが丑の日に限定されているように、つぎのような伝説がある。江戸時代の蘭学者として名高い平賀源内が、あるウナギ屋から看板を依頼されたとき、大伴家持の歌を思い出して、土用の丑の日にウナ

春、立夏、立秋、立冬のそれぞれ前十八日間は、土の働きが旺盛になる期間として、これを土用とい

が買えたのだろうと想像する。頭のよい人だったそうだ。

「かっぱどっくり」

有名で、片葉の草の草も、海岸から吹く風で片側によってしまったのではないかと

西久保間門川で有名な茅ヶ崎民話の一つ「かっぱどっくり」。

昔の消防と今の消防

素焼きの茶色っぽい20〜25cm位のどっくりで、実際に酒を飲んだ

今から45年前のことだろうか。あの当時は大八車の頑丈な台車に

「かっぱどっくり発祥の地」というしるべが変電所大曲の橋のたもとに立っている。

その後になって、坂田美弥次さんではないかと思うが、藤沢の鶴沼に消防車（外車）の物があると聞き、早速見に行き現場で放水し

かっぱがお礼にくれたという酒のつきないどっくりも、馬方としてよく出かけた三島辺りで求めた

活躍した。現在はその後消防自動車である。

井戸のある家及び水質調査 平成5年5月15日現在

町内会	各町内会の世帯数(4月末現在)	井戸のある家の数	井戸水利用の調査		
			飲み水に使用している	まき水に使用している	井戸は全然使っていない
1	624	23	6	13	8
2	864	48	4	24	22
3	600	51	10	20	24
4	773	47	8	28	13
計	2,861	169	28	85	67



諏訪神社の役員さんが、熊沢千代子さんの休耕田をお借りして、六月六日に田植を行いました。一株ずつ丁寧に手で植えました。初めての人や何十年目で田に入る人もいて、ベテランの方に教わりながら賑やかでした。収穫後は勤労感謝の日の餅つき大会に使用皆様に賞味して頂く予定です。

諏訪神社の役員さんが、熊沢千代子さんの休耕田をお借りして、六月六日に田植を行いました。一株ずつ丁寧に手で植えました。初めての人や何十年目で田に入る人もいて、ベテランの方に教わりながら賑やかでした。収穫後は勤労感謝の日の餅つき大会に使用皆様に賞味して頂く予定です。

諏訪神社の田植え

ちなみに今年の丑の日は七月三十一日となっている。

である。

さーくる紹介

日本の民謡を歌う〔豊謡会〕



豊謡会の方たち

日本の各地に、その地方の人々の生活と強くむすびついた美しい民謡がたくさんあります。

田植え歌、茶つみ歌などの労働歌や、子もり歌、あるいは自然の美しさをたたえた歌や、季節の歌など、三味線と尺八の音に合わせて、おなかの底から声を出して唄を歌う時、自然に背筋のびて心も身体も健康になります。

豊謡会は飯川豊道先生をお迎えして、先生のすばらしいご指導を頂き、いつも楽しく稽古しています。初めての方でも大歓迎です。入会をお待ちしています。香川自治会館で、

第一、第二、第四の月曜日
夜八時から十時まで
代表者 鈴木忠雄
電話 五二一〇五二三



稽古場風景

訂正

広報かがわ第124号
の平成5年度一般会計
予算の
<支出の部>
経常費、給料手当、
前年度比の数字がまち
がっていました。
正 1,170,000
誤 170,000

図書館 だより

新刊書の紹介

- ◎花の園芸大百科 主婦と生活社
- ◎「和」の住まいづくり 大沢 匠
- ◎四季を楽しむ温泉ガイド 大友正悦
- ◎映画いいひとばかり 大林宣彦
- ◎老いに挫けぬ男たち 小島直記
- ◎あなたも系図が作れます 丹羽基二
- ◎和紙ちぎり絵教室 渡辺風沙絵
- ◎たべもの薬箱 阿部絢子
- ◎私の「鉄腕アトム」 マガジンハウス

湯川章一

発電所の一灯梅雨によく光る

だいたいの人里離れたところに発電所はある。灯りも沢山つけない。その内の一灯が梅雨に濡れた緑に映えているのだから。止まらずに低く翔べけり梅雨の蝶

石田カツ子

車窓よりなつかしき風大青田

郷里に帰る旅なのだろう。故郷が近づくにつれ、風さえなつかしく思われてくるのだ。友病みて古木の陰に枇杷黄なり

藤井謙昌

唄の出で妻の濯ぎや梅雨晴間

久し振りの梅雨の晴間に、たまった洗濯物をかたづけしているうきうきした心が見える。夕暮の艶の一つや鉄線花

裕 百合子

雨の日の一日長し栗の花

栗の花がむんむんする香を放ちながら咲いているが、一日中雨が降りどうした。一日に長短があるわけではないが、「一日

俳句

茅花会

平塚司郎選

長し」が適確だ。

閑伽桶の水洒れてをり百日草

藤村球子

優曇華やもう使われぬ外廁

更衣して抱かれる座敷犬

私には父が二人ある。

実父は銚子の小学校長から市会議員と、一生を銚子で過ごした。この父は、八人の子供を母に任せっぱなしで、世の為、人の為と飛び廻り、私生児の貰い手まで探して歩いてきたとのこと、ポーンが入ればそれで台湾や、カラフトまでも行く。それは遊びだけではないにしても、和裁仕事をしていた母の家計は火の車であったという。その父も亡くなる時は一日も病まず、八十三才の大往生であった。当時新聞の地方版に「銚子の大久保彦左エ門逝く」と掲載されたくらいだから、よほどユニークな人物であったらしいが幼な

った私にはあまり記憶がない。私が藤村の養女になったのは、関東大震災の年の暮で、満四才の時であった。実父と養母は従兄妹で、私は母の身内なのだが、母にはあまり大事にされなかった。しかし父はとも優しいおだやかな性格の人であった。海軍生活を退いて、蒲田の新潟鉄工所に通っていたので、山手線の大崎駅前の焼け残りの家を借りていた。

昭和二十一年、戦後の混沌とした状況の中に父は病に臥した。東大病院、共済病院と入院したが、はかばかしくなく、特に苦痛もなく、病名もはっきりせず、自宅へ帰り、近くの医師に朝夕往診を頼み、リンゲルをうってもらった。父は顔を歪めて耐えていた。五日目ぐらいの時、父は私達夫婦に話があるという。「自分も直るものならもう一度お前たちと一緒に暮らしたい。それにはこの痛いリンゲルも我慢しよう。しかしこのたびは病気に負けたよ。五日や七日命を延ばすためにこんな痛い注射は止めてくれ。言うこともないし、逢いたい人もないから。」夫が「どうしても勝てないか」というと、「あ、負けたよ。」夫も私も泣きながら承諾した。

翌日、父は眠るように息を引き取った。十月半ばの夜明け前、十五年の短い生涯であった。私の家へ出入りするのとはほとんど母の身内であった。父は故郷の伊勢へ年一回くらい行くのを楽しみにしていた。

思えば実子もなく、一生働き蜂で送った父の本心は、淋しかったのではなからうか。若かった私には、父の心を我が心とするまでに至らなかつたことを、申しわけなく思っている。

父の日の父の思い出

父・二人

藤村球子



私にはとても広い家に思えて馳け廻り、母に怒られた。

母は我がままな人で、父はいつも尻に敷かれていたが、その父が一度烈火の如く怒ったことがある。少しヒステリ気味の母が私を叩いて、私が謝まらないのでいつまでも叩き続けた時に、父が「子供に何をするか。」と母を足蹴りをした。母もびくびくして静かになった。

母が不在の時、父はいろいろおいしい物を作ってくれた。お小遣いも多くくれたし、父と娘には鬼の居ぬ間であった。

いろいろあったけれども親子三人で出かけることも多かった。今一番思い出されるのは、玉川の花火大会の時のこと、帰りに眠くなった私は早く歩かない。母はぐいぐい手を引く張る。その時父が何やら体から白い布を引き出して、

選者吟

黒潮に息合せる海月かな

入会ご希望の方は左記へ

長島 久江

☎(07)六五二二五

長島久江

夏若葉積もりしままや矢倉道

指さして声の怯へる蝟草

田辺美津枝

湿原に声競ひ合ふ青蛙

銭洗辨天祀り登山駅

香澤 幸子

早朝に書棚の整理夏座敷

赤や黄の昔も今もかき氷

26-2組	渡辺義夫	香川75		転出	12-2組	小貫浩幸	香川312-6	53-0414	転入
30組	山崎義弘	" 251-3-4		"	14組	高橋 功	" 315-1	54-8627	"
31組	松崎デリア	" 251-5-101		"	16-1組	西海喜音子	" 367	54-5578	"
33組	中島宏美	" 251-5-105		"	"	山口秀明	" "	53-4886	"
34組	柳瀬 幸	" 251-6-402		"	17-1組	斉藤素直	" 403-10	88-2712	"
"	田中三矢子	" 251-6-202		"	31-1組	鈴木千恵子	" 935	86-7306	"
38組	北川 優	" 251-7-303		"	"	川村千代蔵	" 202	87-0549	"
					31-4組	前田哲男	" 882-6	58-1863	"
					33-4組	木明光則	" 902-7	83-1435	"
					34-2組	富永 剛	" 977-1	87-7833	"
					34-3組	下村昭二	" 927-1	88-1351	"
					34-4組	小坂法雄	" 977-1	87-7836	"
					"	板垣 洋	" 977-1	57-5819	"
					"	宮原 弘	" 977-1	83-6593	"
					"	柳田国雄	" 977-1	86-3551	"
					"	菊沢喜美子	" "	"	"
					"	谷口博保	" "	87-6835	"
					"	和田潤一郎	" "	86-7592	"
					"	皆川良司	" "	57-5182	"
					"	田村末次	" "	"	"
					"	平田寿男	" "	"	"
					"	宮元 章	" "	"	"
					"	平田高明	" "	"	"
					35-3組	岩本芳夫	" 974-2	"	"
					35-4組	石井 彰	" 977-1	"	"
					36-1組	丸山哲雄	" 912	58-0220	"
					36-5組	藤田 康	" 984-2-102	88-1669	"
					52組	亀井三好	" 1106	"	"
第二町内会									
2-5組	畑山雅敏 (変更) 畑山光子 (正)								
38組	保木本茂樹 (誤) 保木本茂数 (正)								
39組	大野義雄 メゾネット香川843 (誤) 香川843 (正)								
"	今泉武利	香川841-4	メゾネット香川 103号	記載もれ					
24組	力 洋一郎	" 347-5		57-6654	"				
"	笹川正紀	" 347-6		88-0885	"				
36-1組	安藤 清	" 983		57-6916	"				
43-1組	蓮池 薫	" 792	レジデンス香川 101	88-5619	"				
54組	平塚満男	" 1060-2		57-7140	"				
2組	佐藤盈子	" 567			転出				
7-1組	松本恭明	" 534			"				
13-1組	正木卓雄	" 324			"				
14組	後藤 勇	" 362			"				
"	柳原行雄	" 362			"				
15組	叶 安雄	" 523-1			"				
"	国分修二	" 523-9			"				
"	佐野志げ子	" 523			"				
17-2組	榎屋良武	" 402-7			"				
"	萩原敏男	" "			"				
"	横山勇吉	" "			"				
31-5組	牧 嘉範	" 466-6			"				
36-1組	丸山哲雄	" 912			"				
42組	日浦田 香	" 833-305			"				
55組	西村孝博	" 758-1			"				
2組	島田慰彦	" 567-26		54-1517	転入				
"	上野秀三	" 567		52-2348	"				
5組	島田昭夫	" 549-5		54-4875	"				
"	方波見浩	" 549-7		51-6402	"				
"	小林忠司	" 549-9		52-2656	"				
"	加藤昌彦	" 549-10		53-4639	"				
12-1組	白戸秀俊	" 312-15		54-4212	"				
12-2組	一之瀬栄二	" 312-14		54-5503	"				
"	吉川喜美男	" 312-10		52-1891	"				
"	八田節夫	" 312-13		52-1871	"				
"	山下祐司	" 312-11		54-7349	"				
"	黒野清春	" 312-8		54-8248	"				
"	前田敏丸	" 312-9		54-9302	"				
"	佐藤誠一	" 312-12		54-9082	"				
"	麦島正仁	" 312-7		54-7352	"				
第三町内会									
22-2組	石川礼子 (誤) 石井礼子 (正)								
4-2組	内田英一	香川727		52-6684	記載もれ				
5-1組	内山修一	" 1226		54-7777	転入				
8-1組	山田綱雄	" 1574		51-8369	"				
11-1組	平野敏之	" 1283-5		"	"				
"	刈田由美子	" "		"	"				
"	新井淳司	" "		"	"				
"	西尾晃夫	" "		"	"				
"	村田義則	" "		"	"				
"	笠原 務	" "		"	"				
14組	松村守兵	" 1310		54-5287	"				
19組	小林一裕	" 1220松下荘		54-4086	"				
"	三柳和夫	" 1220-30		57-7338	"				
21-1組	関 徹	" 1323		"	"				
"	横山丈靖	" "		52-2793	"				
"	兼田義男	" "		52-3119	"				
21-2組	大石秀吉	" 1416-5		54-8642	"				

(6)

22-2組	早川 弘	香川1395 サンコート K 101	54-5852	転入	18-2組	黄田川 栄	香川1739-12	54-0464	転入
24-1組	鈴木秀夫	" 1332-10	85-1736	"	"	松石洋一	" 1739	52-3565	"
24-5組	平田建雄	" 1360-13	57-8168	"	"	田口政雄	" 1739-18	51-3959	"
"	岡本正雄	" 1360-15	88-2480	"	"	鈴木 弘	" 1740-5	54-6239	"
"	依田 武	" 1360-10	88-1056	"	"	高橋英弘	" 1739-11	53-2393	"
"	竹牟礼昭示	" 1360-12	88-2443	"	"	二川幸夫	" 1740-6	54-7147	"
24-6組	畠山 毅	" 1341 トピロハイツ 102	57-7949	"	22-4組	高橋法之	" 1749-3	54-6421	"
"	加藤幸一	" 1341-24	88-2069	"	"	久保田豊彦	" 1749-3	54-9154	"
27-2組	星重 道	" 1391-15	54-6974	"	32組	大久保悦雄	" 1581-5	51-3461	"
"	長堀裕二	" 1391-14	54-6852	"	"	清水節郎	" 1581-3	54-1841	"
"	小西健二	" 1391-13	52-4861	"	36-2組	上山太郎	" 2332-7	54-7541	"
"	北島 洋	" 1391-18	51-5764	"	38-1組	大熊佐多生	" 2341-4	51-1928	"
29組	佐藤征徳	" 1365	54-6715	"	38-7組	菊田富士子	" 2302-1	54-6571	"
30-2組	伊東祐治	" 498-13	54-7231	"	42-2組	小清水 実	" 2354	54-8229	"
32-1組	大竹忠市	" 1159		"	43組	川端義和	" 1404-7	54-0337	"
32-2組	穴戸勝彦	" 1347-1	82-0114	"	"	倉知武夫	" 1404-9	54-2799	"
"	飯島子成	" 2458-4	82-2844	"	"	崎山利夫	" 1404-10	54-7384	"
33-3組	石川章彦	" 2458 1-103	88-2720	"	"	宇野公一	" 1404-12	52-9747	"
"	榭崎貴文	" " 203	82-8248	"	"	西村威昭	" 1404	51-6476	"
21-2組	畠 秀嗣	" 1416-5		転出	"	本多政敏	" 1404-8	51-7126	"
24-6組	内海幹夫	" 1341-24		"	"	古谷 均	" 1404-4	54-7384	"
24-7組	片山 丸	" 1341-26		"	"	長瀬孝臣	" 1404-12	54-7258	"
32-1組	村越 朗	" 1160-3		"	50組	芦野光邦	" 1742-29	51-7343	"
33-3組	堀内 卓	" 2458-1		"	"	田代一見	" 1742-24	52-9732	"
第四町内会					3-1組	佐藤正義	" 99-33		転出
					4-2組	中森裕行	" 1644		"
第四町内会					"	古作やす	" "		"
					6-1組	露木京子	" 1626		"
第四町内会					8組	榛葉卓弓	" 1612		"
					9-1組	横倉民雄	" 1608		"
第四町内会					9-3組	坂本正実	" 186-1B202		"
					10組	高木和弘	" 51-9317		"
第四町内会					29組	木村禎宏	" 1582-2		"
					30組	中村 厚	" 1582		"
第四町内会					31-2組	豊喜一良	" 1595-5		"
					34-1組	杉山修三	" 1569		"
第四町内会					34-3組	有坂清次郎	" 1520-4		"
					36-2組	服部功司	" 2332-7		"
第四町内会					38-1組	嶋田 清	" 2341-4		"
					41組	若松慶子	" 2371		"
第四町内会					42-2組	山本博司	" 2354-2-302		"
					"	末角勝彦	" 2354-2-403		"
第四町内会					"	徳永寿一	" 2354-2-205		"
					43組	程島宣夫	" 1404		"
第四町内会					"	落合和明	" 2360		"
					46組	石橋美代子	" 1419		"
第四町内会					48組	野渡一俊	" 1441		"
1-3組	押川国秀	香川107 ソフィール境 A202	51-6214	転入					
"	斎藤雄二	" " A203	54-6223	"					
2組	高橋靖夫	" 1644	52-5646	"					
3-6組	北川敦夫	" 152-10	54-5975	"					
4-2組	松本次男	" 201	52-5949	"					
5組	沢田潤一	" 1637-5	51-1285	"					
"	神国 良	" 1635-1	54-6859	"					
"	森山 章	" 1637	54-1859	"					
6-1組	菊地精祐	" 1626	54-2919	"					
6-3組	重松清治	" 178	53-1031	"					
(6-1より 分組)	茅野俊雄	" 177-7	54-0151	"					
"	鈴木克弘	" 177	54-1938	"					
"	石田栄朗	" "	54-9793	"					
"	満田和夫	" "		"					
9-1組	高橋和久	" 186-1	51-7298	"					
"	宇佐美 優	" 1608	51-7491	"					
14組	岸本洋一	" 1605-7	54-7672	"					
"	足立誠司	" 1605-12	54-5883	"					
"	吉崎貴彦	" 1605-11	54-6747	"					
18-2組	高橋照雄	" 1739-5	52-1227	"					
"	吉野重徳	" 1739-1	52-6717	"					